

事業提案書

事業名	
団体名 (個人の場合は申請者)	ふりがな
事業区分 (該当する番号に丸印をつけてください。複数可)	① 中川運河にぎわいゾーンの景観や施設の整備による中川運河「にぎわいゾーン」の居心地の良さの向上に資する事業 ② 中川運河にぎわいゾーンの水面、沿岸等を活用したにぎわいを創出する事業 ③ その他、中川運河にぎわいゾーンの魅力向上に資する事業
助成交付申請額	円

1 提案する事業の概要※適宜記載スペースを増やしても構いません。

実施予定期間	年 月 ～ 年 月 (日数: 日)
実施場所	
実施場所の地図 (周辺地図を貼り付けてください。)	

実施場所の管理者への事前相談状況	有：(相談先：) ・ 無 ※必ずしも、申請時点で許可を得ている必要はありません。
	有の場合の具体的な相談内容※実施場所の使用可能性について記載してください。
都市利便増進協定等の協議状況	承認 有：(協議先：) ・ 無 ※申請時点で協定等締結の必要はありませんが、承認を得ている必要があります。
	有の場合の具体的な協議内容※協定の締結可能性について記載してください。
事業のねらい	
事業概要	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

	来場者及び参加者見込数	
	※具体的な整備・活動内容を簡潔に、わかりやすく記入してください。	
事業内容		

2 評価視点に対する内容及びアピール

評価視点		内容
視点 1	コンセプト 適合性	※中川運河再生の趣旨を理解し、中川運河再生計画をはじめとする中川運河にぎわいゾーンの目指す姿（別図）の実現に資する事業であるか記載してください。
視点 2	公益性	※中川運河にぎわいゾーンの目指す姿の実現に資するまちづくりの推進に貢献するもので、不特定多数の者の利益になる事業であるか記載してください。
視点 3	地域性	※中川運河にぎわいゾーンの目指す姿及び地域の実情を踏まえた上で、地域の特性・資源を活かした事業であるか記載してください。
視点 4	必要性	※中川運河にぎわいゾーンの目指す姿の実現にあたり、地域からのニーズが高く、まちの活性化や魅力づくりのために意義のある事業であるか記載してください。
視点 5	継続性・ 発展性・ 先導性	※中川運河にぎわいゾーンにおいて継続的かつ有効に維持・利活用され、活動の広がりや波及効果がエリア内外に期待できる事業であるか記載してください。
視点 6	実現性・ 妥当性	※事業内容、スケジュール等が現実的で、事業経費の積算が適正であり、実施体制及び関係者との合意形成の見込みが十分な事業であるか記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

3 事業のスケジュール

年	月	※事業の工程をできるだけ具体的に記入してください。 ※事業の実施日や期間は分かる範囲で正確に記入してください。

4 事業の収支予算書 ※積算根拠を内訳欄に記入してください。なるべく見積書を添付してください。
 ※ページが不足する場合は別紙に記入してください。

【収入】

項目		金額 (円)	内訳 (積算根拠等)
他の助成金・補助金	決定済		
	申請中		
入場料・参加料等見込 (徴収する場合のみ記入)			_____円×____人×____回= _____円×____人×____回=
寄附・協賛金			
その他			
収入計 A			当助成金以外の収入の合計

【支出】

項目		金額 (円)	内訳 (経費内容、積算根拠等)
助成対象経費			
小計 B			
対象外経費			
	小計		
支出計			

【助成金申請額】

助成対象経費 B - 収入計 A = _____ 円

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。